

日本製鉄がレール製品で SuMP0 環境ラベルプログラム「エコリーフ宣言」の認証を取得

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）は、このたび、レール製品において、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMP0）の「SuMP0 環境ラベルプログラム」に基づく「エコリーフ宣言」(*)の認証を取得しました。

日本製鉄は、長年にわたり培われた技術と最新の設備によってレールを製造しており、お客様のニーズに合わせた最適材質のレールや長尺レールの提案、溶接に係る技術支援も行っています。こうした取り組みを通じて、軌道の品質安定化や保守効率化を実現し、国内外のお客様から高い評価を得て、一般旅客用をはじめ、高速鉄道用、重荷重鉄道用など、幅広くご使用いただいています。



JR-AW-22016E

エコリーフ宣言は、LCA（ライフサイクルアセスメント）手法を用いて、資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルまでの製品のライフサイクル全体を考えた環境情報を定量的に開示するEPD(*)認証制度の一つです。お客様はこれにより、レール製品のライフサイクルでの環境負荷を客観的に評価することが可能となり、当社レールの使用による長寿命化や省力化などの効果も含めて、サプライチェーン全体でのCO2排出量を削減し、カーボンニュートラルに向けた取り組みをより一層強化することができます。

日本製鉄が認証を取得したエコリーフ宣言は、2019年12月、H形鋼について最初に取得して以降、各品種・製品で取得を進め、現在計36件にのぼり、当社鉄鋼製品の大半をカバーしています。世界でカーボンニュートラルに向けた動きが加速しているなか、お客様から使用する素材までも含めた評価を受ける分野が増えています。

日本製鉄は、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求するとともに、国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)にも合致した、リサイクル性に極めて優れ、環境に優しいサステナブルな素材である鉄鋼製品の環境性能開示に今後も積極的に取り組んでいきます。

(*) SuMP0環境ラベルプログラム エコリーフ宣言

国際規格ISO 14025に準拠した「タイプIII環境宣言」で、いわゆるEPD (Environmental Product Declaration) の1つ。EPDは、宣言された製品の資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルに至るまでの定量的な環境情報を示しており、エコリーフ宣言は（一社）サステナブル経営推進機構が管理運営しています。

以上

Make Our Earth Green



NIPPON STEEL
Green Transformation
initiative

NET ZERO

(お問い合わせ先)

- ・リリースに関するお問い合わせ

総務部 広報センター 03-6867-3419

- ・製品、事業に関するお問い合わせ

国内のお客様：厚板・建材営業部 土木建材室 03-6867-5421

海外のお客様：鋼板・形鋼輸出営業部 形鋼輸出室 03-6867-5409

Make Our Earth Green



NIPPON STEEL
Green Transformation
initiative